

季節のはなし
 8月は「はつき」と呼ばれます。稲の穂が満ち張る月がちぢまって「はつき」となったとも、葉落月がなまって呼ばれるともいいます。

白川東報

昭和41年8月25日発行

第93号
 発行 岐阜県加茂郡
 東白川村公民館
 印刷 雄誠館印刷所

岐阜県知事選挙 投票日は9月18日です



かけ込んで波に躓き
 泳ぐ子よ 禾風居

知事選挙

9月18日

九月十八日には県知事の選挙が行なわれます。知事はわたくしたちの生活に直接つながりの深い行政、たとえば道路、住宅などの国土の開発、農業や商工業など産業の振興、生活保護や保健衛生の民生安定などあらゆる面にわたってわたくしたちの岐阜県を明るく住みよい郷土とする役割をもっています。

わたくしたちはどんな人を選ぶか、また正しい投票をするかどうか、どうかによつて、わたくしたちの郷土がひいてはわたくしたちの生活がよくなるか悪くなるかといえます。

投票をしないことは住民として政治に参加できる大

明るく住みよい郷土を

いよいよせまる知事選挙

切な権利を自らすすてしまふことです。九月十八日の月二十四日まで満二十歳以上になつて、三カ月以上岐阜県内に住んで、市町村に住所をもつて、選挙人として登録されている人です。選挙人名簿に登録されないと投票できないことになり、選挙人名簿に登録して補充選挙人名簿に登録してもらつて下さい。

投票所と投票時間

- 神土投票区 平公民館
- 神付 農事センター
- 越原下 越原小学校
- 越原上 黒淵公会堂
- 五加 農事センター

各投票所とも午前七時から午後六時までです。

明るく正しい選挙

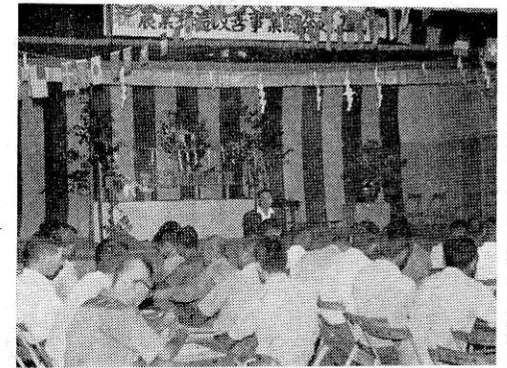
知事選挙

9月18日

盛 大 に 綜 合 起 工 式

いよいよ工事に着手

より豊かな村づくりを目 紙特集号でもお知らせし ま 標に構想が練られていた、 したが、不安定な現在の村 村の「農業構造改善事業」 の農業経営を、農業を中心 は、いよいよその具体的計 として安定した経営の確立 画がまとまり、さる八月十 はかかるため、国と県が補 七日午前十時から東白川農 助金を出して農業だけで生 事センターにおいて、県関 活していける農家を少しで 係者、地元関係者ら八十名 も多く育てようと実施され が出席、盛大に「東白川村 農業構造改善事業総合起工 式」が行なわれました。



農道への 工事から 着工され ることに なりま す。地元 の強い熱 意で、い よいよ軌 道にのっ た農業構 造改善事 業の一日 も早い完 成が待たれています。(写真は起工式会場)

この事業のあらましは本 事業が施工されますが、さ

これまで、選挙人名簿に 採用されることになりまし

は、市町村の選挙管理委員 会が毎年九月十五日現在に より、その日まで引き続き

二重登録や登録もれのあつ 三カ月以上その市町村の区 域内に住所を有する者の選 選挙管理ができるようにし

つくる基 本選挙人 名簿と登録の申出をした ようとするもので、さる六

者について選挙のつどその 月二十日を調査日として一 選挙資格を調査してつくる 齊調査を行いこれによって 補充選挙人名簿がありまし

きに入札が終った久須見、 柏木、宮代地区の「耕作道」 および、柏木地区の「一般 こうしてでき上った名簿 は八月二十六日から九月九 日まで縦覧に供して九月三 十日に確定します。 これからは新しく有権者 になつたり、本村へ転入又

永 久 化 に な る 選 挙 人 名 簿

— 九月三十日から実施 —

住民登録等の手続きの外、 選挙関係の所要の手続が必 要で、この手続きを怠ると せっかくの選挙権を行使で きないこととなりますから 注意が必要です。

来年の県民手帳 申込みは八月中に 岐阜県では、例年のとお り「岐阜県民手帳」(昭和 42年版)を発行します。 ただいま役場では各組長 さんを通じて取りまとめを しています。ご希望の人は 組長さんへお申込み下さい

農 業 委 員 21 名 決 ま る

7月15日農業委員選挙終る

昭和二十六 年に農業委員 会が発足して から、三年ご とに委員の改 選が行なわれ てきています が、今年はその 五回目の選 挙が七月十五 日に行なわれ ました。本村 は十五名の委 員が無投票で 当選され、ま

た、六名の選任委員とあわ せて、計二十一名の委員が 決定しましたが新しく選 出された農業委員はこれか ら三ヶ年間、地域農村の代 表としてその活躍に大きな 期待がよせられています。 ▼選挙による委員

村雲静雄	安江文吾
松岡政吉	今井源
栗本喜三	今井馬吉
安江守夫	

▼選任による委員

河田勘市	田口義吉
古田甲子雄	安江清志
安江勉	村雲規造

陸上競技でも大活躍

「好成绩おさめた郡体育大会

熱戦が続いた加茂郡体育大会は、期待どおり東白川村が大活躍、団体競技にはバレー男子と剣道に優勝、一般卓球二位、バレー女子が三位の好成績をおさめ、さる七日、川辺町中部中学校グラウンドにおいて行なわれた陸上競技選手権大会において、本村選手は次のとおり優秀な成績で、スポーツ東白川の名を郡下に大いに広めました。

今井 匡	神戸正弥	▽青年男子走中跳	二位	田口芳宏
今井悟史	笹俣熊蔵	▽一般男子三段跳	二位	田口芳宏
安江寅彦	安江幹夫	▽青年女子走高跳	二位	田口芳宏
安江正義	村雲孝平	▽青年女子走高跳	三位	村雲英子
		▽青年女子砲丸投	二位	伊藤邦子
		▽一般男子砲丸投	三位	安江久夫
		▽一般教員混成リレー	二位	
		▽青年男子四百米リレー	三位	
		▽青年女子四百米リレー	三位	

この結果、郡体育協会で入賞者から選抜された選手が県体育大会に出場します

表紙 カシミアシート差 込式 価格 九十円 頁数 二百二十八頁 配付 十二月月上旬

「寿」会が発足

五加の老人クラブ

「明るく健康で、おたがいに信愛の真心をこめて睦み合い、時代の流れに順応し、余生を家族や地域の人たちと、明るい住みよい社会にするよう努力しよう」といった目的のもとに、越前地区の老人クラブ「長寿等」を協議決定したあと、郡

老人クラブ連合会長有賀氏に引き続いて五加地区の老人クラブの講演、「岐阜国体」などの映画鑑賞、最後になごやかな懇親会を行って終りました。「寿会」は会員百名、さる、七月十六日午前九時三十分から「東白川農事センター」において、村内外来賓多数を招いて「寿会」の設立総会が盛大に行われ、余生を家族や地域のひとたちと、明るい住みよい社会にするよう努力しよう」といった目的のもとに、越前地区の老人クラブ「長寿等」を協議決定したあと、郡



税の目 (2)

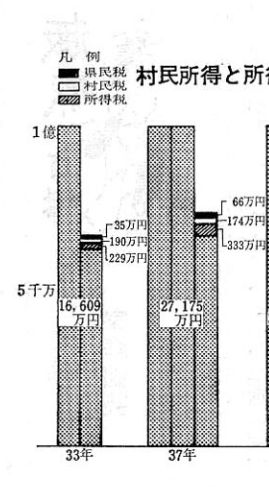
私たちの所得は十年間で

二倍以上になっています

昭和三十年頃から、わが国の経済はいわゆる神武景気、岩戸景気と呼ばれ、飛躍的に発展しました。昭和三十六年からは、政府の所得増進計画に呼応して企業設備投資などもきわめて活発となり一連の消費ブー

ムが到来しました。こうした景気の波は、この村の村民経済にどのような影響を与えたのでしょうか。どの家庭にもテレビが買われ、電気洗濯機や電気冷蔵庫が揃い、農家のいりり

に変わり、自家用車を持たない人の方が珍らしいほど車両が増え……等々、生活はたしかに近代的になり、文化的に飛躍しました。「消費は文化のバロメーター」……そんな言葉が巷に聞かれるこの頃です。さて、今回は、こうした激しい経済の動きの中の村民所得について眺めてみました。図に現した村民所得は、課税資料から集計したものです。このほかに非課税所得や補足もれなどもありますので実際の所得は、もう少し多くなると思われます。なお法人所得は、この中に含まれておりません。



所得は、たしかに倍増以上になりました。税負担もそれほど多い数字ではないようです。しかし、村民生活は果して倍増になったのでしょうか。何かの折に村長が言いました。「今、五年前の生活をすべからず心構えになったら、よほいろいろな面で、反省し考えさせられる言葉ではないでしょうか。」

順位	納税区	納付歩合
1	大口	100%
1	平野	100%
1	田通	100%
1	付谷	100%
1	尾洞	100%
1	坂向	100%
1	山淵	100%
1	神本	100%
1	代沢	100%
1	野見	100%
1	見田	100%
1	親明	100%
1	神大	100%
1	下曲	100%
1	黒日	100%
1	明大	100%
1	柏宮	100%
1	大下	100%
1	久須	100%
1	上親	100%
2	陰	98%
2	下野	97%

順位	納税区	納付率
1	大口	100%
1	田通	100%
1	付谷	100%
1	尾洞	100%
1	坂向	100%
1	山淵	100%
1	神本	100%
1	代沢	100%
1	野見	100%
1	見田	100%
1	親明	100%
1	神大	100%
1	下曲	100%
1	黒日	100%
1	明大	100%
1	柏宮	100%
1	大下	100%
1	久須	100%
1	上親	100%
2	陰	99.59%
3	下野	98.30%
4	野見	94.97%
5	見田	93.79%
6	親明	91.62%
7	神大	



最近の新聞の発表によると、昨年の日本人の平均寿命は、男六七・七三歳、女七二・九五歳だそうである。これは、フランス、西独、米国へほぼ同じ水準だそうである。平均寿命で、日本もいよいよトップクラスになったわけである。

この村でも、最近はお年寄りの方が増え、七十歳以上だけでも村の人口の七パーセントに相当する三百八十八人がおられる。これは、近年の医学の進歩もさることながら、日ごろの健康管理への努力が実った結果でもあるといえる。

昔は、人生五十年といわれ、五十台を過ぎると、もう楽陰居というところであったが、平均寿命がのびた今日、六十台は壮年でありまして、五十台は青年、六十台の人ならまだまだ年増の色気でも思う存分ふりまいてもらいたい年頃である。

すべてを任せるといった傾向があり、こびとねぎかりの三十台、四十台が、一人で三つも四つもの社会的役どころを背負わされている状態である。

国保事業進展の功労

村長が知事表彰

さる八月十日、岐阜県民

体育館において行なわれた

「国民健康保険全県実施五

周年記念大会」の席上にお

いて、河田村長が国民健康

保険事業進展のための功労

が認められ、岐阜県知事か

ら感謝状が送られました。

また、本村役場の保険保安

江万代子さんは、多年国民

健康保険業務を担当した業

績に対して、県国民健康保

険連合会長渡辺栄一氏から

表彰されました。

村へ山林を寄贈

中通の村雲さん

さきごろ、神土中通の村

雲吉郎さんから、村有林の

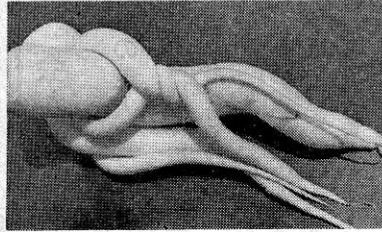
一部へと山林七十㍎を寄贈

する予定です。

続いた暑さのせい、それ

とも成長ホルモンの関係か、

ちよとしたお化け作物ふた

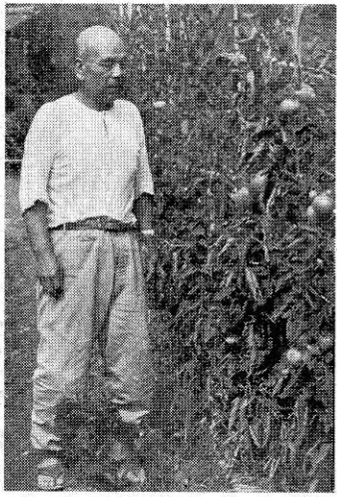


これは
びっくり



今年、そんななかで園

松岡さんは元気がいい、



松岡さんは元気がいい、

松岡さんは元気がいい、

松岡さんは元気がいい、

松岡さんは元気がいい、



趣味

家庭園芸

松岡安数さん

最近の農業は昔のように多

のほとんどが、第一果の色

編集後記

…記録的な暑さ

身で研究していくことは